

ご利用の手引き

カリチャオ!
Carì Ciao



乗車前にご確認いただき 快適で安全なドライブを

- ◆ 車両チェックシート
- ◆ 乗車前のご確認…………… ①
- ◆ ご利用にあたってご協力をお願い…………… ②
- ◆ 延長方法 …………… ③
- ◆ 給油について…………… ④
- ◆ 忘れ物、ライトの消し忘れについて…………… ⑤
- ◆ 故障やタイヤパンク時について…………… ⑥
- ◆ 事故が発生したら…………… ⑦
- ◆ 事故状況記入シート…………… ⑧
- ◆ 駐車違反をしてしまったら…………… ⑨
- ◆ よくあるご質問…………… ⑩



カリチャオ! では定期的に車両の点検を行なっておりますが、法令により運転開始前に都度、日常点検の実施が義務付けられております。会員様ご自身で出発前に車両の点検を実施してください。別ページの車両チェックシートと照らし合わせてご確認ください。

1 車のまわりを回って点検

④ライト・ウィンカー



- ①バンク・空気圧
- ②亀裂・損傷・摩擦
- ③溝の深さ

■タイヤ

- ①バンク、または極端なたわみ状態(つぶれ具合)がないか
- ②著しい亀裂・損傷および尋常な磨耗がないか、また、クギなどの異物が刺さっていないか
- ③溝の深さが1.6mm以上あるか(スリップサインが露出していないか)

■その他

- ④各ランプ類が正常に点灯・点滅するか、汚れ・損傷がないか
- ⑤ご利用マニュアルの「車両チェックシート」に記載された以外のキズがないか

気になるキズや破損はアプリの「キズ報告」から申告してください。

「キズ報告」は必ず出発前に! (利用開始後10分を経過すると受付られません。)

2 エンジンルームをのぞいて点検(必ずエンジン始動前に行ってください)

エンジンルーム例

⑥ブレーキ液

⑦エンジンオイル

⑧ウィンドウッシャー液



⑨バッテリー液

⑩冷却水

■各種液量⑥～⑩が適切な量あるか

- ⑥ブレーキ液 ⑦エンジンオイル(ガソリン車のみ) ⑧ウィンドウッシャー液 ⑨バッテリー液 ⑩冷却水

3 運転席に座って点検

■ブレーキ

- ⑪ブレーキペダルの踏みしろが適当か、ブレーキの効きが正常か
- ⑫パーキングブレーキの引きしろ(ペダル式の場合は踏みしろ)が適当か

■エンジン

- ⑬暖機させた状態で回転がスムーズに続くか、異音がないか
- ⑭アクセルペダルを踏み込んだ時、なめらかに加速するか

■その他

- ⑮ウィンドウッシャー、ワイパーが正常に作動するか

車両に異常があった場合は、

至急カスタマーセンター(0120-979-144)ご連絡ください。

ルールとマナー



ペット同乗
禁止



車内
禁煙



ゴミ
放置
禁止



灯油持込
禁止

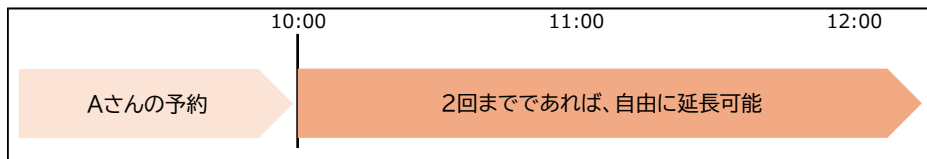
※ペットの同乗、喫煙について一部車両では認めている場合がございます

返却時間をお守りください

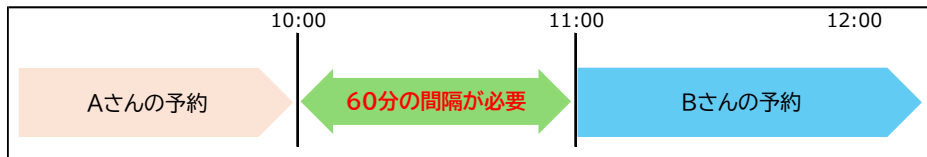
「返却」とは利用終了操作により車のドアが正しく施錠された状態になることです。たとえ車両を返却場所に戻していても、利用終了時間までに上記の状態になっていなければ、超過料金が生じますのでご注意ください。

返却時間に遅れると、次の方がご利用できなくなる場合がありますので、時間には余裕をもってご予約いただき、返却時間に遅れないようお願いいたします。予約と予約の間隔は60分です。

◎次の予約がない場合



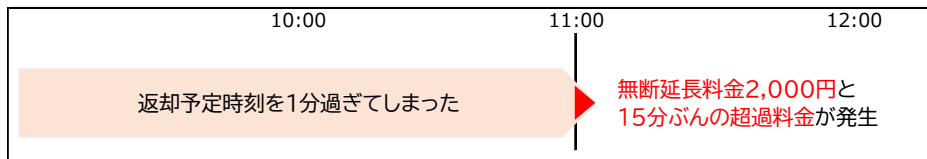
◎次の予約がある場合



◎返却予定時刻を過ぎてしまった場合

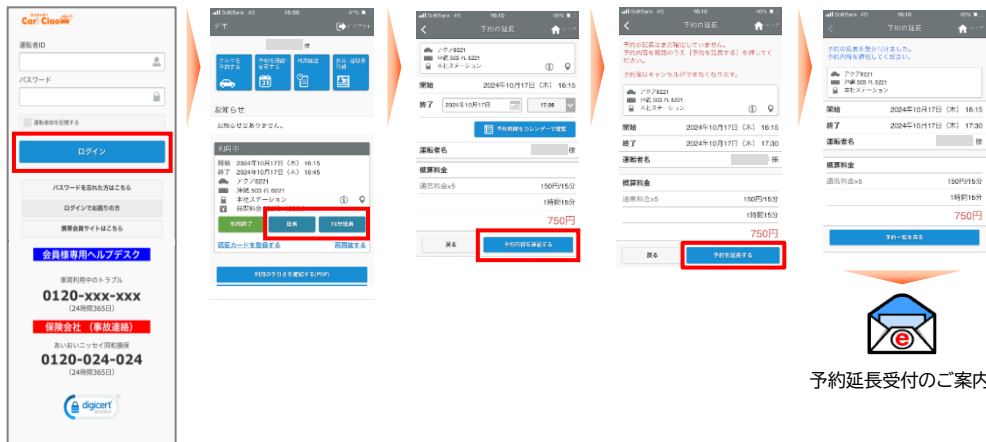
返却時間を1分以上超えてしまった場合には、無断延長料金と超過した時間分の超過料金(超過した時間料金の2倍)が生じます。※最小利用時間単位は15分ですので15分未満は切り上げ

事故や渋滞など、やむを得ない事情で返却時間に間に合わず、カスタマーセンターへ連絡された場合を除き、返却時間を過ぎてしまった場合は1回あたり2,000円の無断延長料が生じます。



スマートフォンでの延長方法

スマホサイトに運転者ID(11桁)でログインしてください。



予約延長受付のご案内

- 利用中の予約がある場合は、「利用中」に「利用終了」「延長」「15分延長」ボタンが表示されます。時刻を指定して延長する場合は「延長」を、15分だけ延長する場合は「15分延長」を押してください。延長操作は利用開始操作から利用終了時刻までに2回のみ行えます。
- 利用終了日時を選択してください。
※「15分延長」の場合は利用終了日時は選択できないためこの画面は表示されません。
- 延長確認画面が表示されます。「予約を延長する」を押してください。
- 延長確定画面が表示されます。
- 予約延長が確定すると、運転者のメールに「予約延長受付のご案内」メールが送信されます。

● 利用中に音声アナウンス（終了時間前の案内）が鳴った際の対応

返却予定時刻の10分前になると、キーボックスから終了時間前の音声アナウンスが流れます。延長が必要な場合は車両を安全な場所に停めてから予約時間の延長をしてください。既に延長を2回行って延長ができない場合は必ずカスタマーセンターに連絡してください。返却予定時間を過ぎると、予約の延長はできませんのでご注意ください。（超過料金をいただきます。）

返却時間を超過すると！

超過料金
(通常料金の2倍)
無断延長料金
(2,000円)

をいただきます



次のご利用者様への連絡が必要になりますので
かならず下記までご連絡ください。

カスタマーセンター

0120-979-144

給油にご協力ください ※給油後は必ず給油報告をお願いします！

- ◎返却の際にガソリンを満タンにする必要はありませんが、ガソリン燃料計が残り 1 / 3 程度以下を示しましたら、次の利用者のために給油をお願いします。
- ◎バック料金適用外の予約・利用で、1 回あたり 20 リットル以上の給油をしていただいた場合に限り、

200 円の割引をさせていただきます。※給油レシートの報告がない場合は割引できません。

給油カードをご利用ください

- この「ご利用の手引き」ファイルの中に「給油カード」があります。



- 万が一、ご自身のカードや現金でお支払いした場合は返金できませんので予めご了承ください。
- 許可なく洗車をされた場合には、ご請求させていただきますので、ご注意ください。
- 給油後は給油カードを元の場所にお戻しください。

利用できるガソリンスタンド ※一部利用できないSSがございます**給油の申請方法**

- 給油後は必ずレシートを文字が見える状態で撮影し、contact@caricio.comにお送りください。

報告のない給油は別途請求させていただきます。

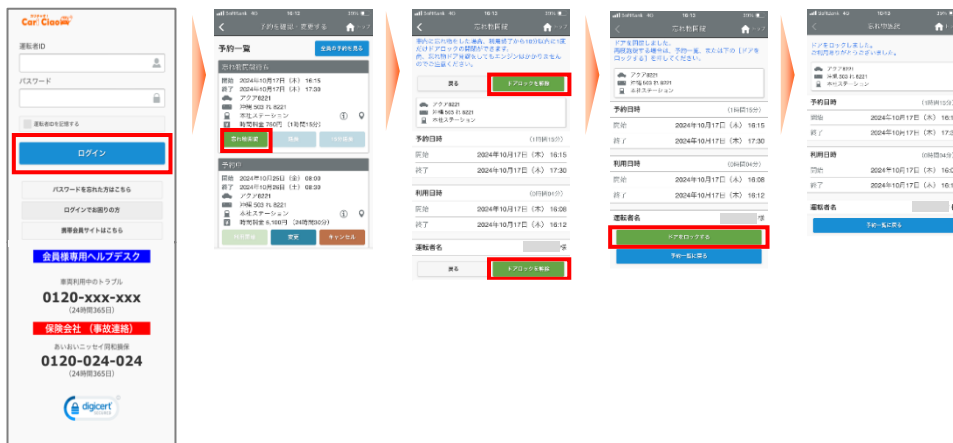
油種を間違えないように給油の前に車両マニュアルで油種をご確認ください。

油種を間違えて給油した場合は、エンジンをかけずに至急カスタマーセンター(0120-979-144)にご連絡ください。

返却後 10分以内に忘れ物等に気付いた場合

利用終了（返却）後、10分以内であればモバイル端末、またはカードタッチによりドア開錠が1度だけ可能です。

【スマートフォンサイトからドア開錠・施錠する】



- スマートフォンサイトにログインしてください。
- 利用終了操作から10分以内の予約がある場合「忘れ物開錠待ち」に「忘れ物開錠」ボタンが表示されます。
[忘れ物開錠]を押してください。
- 「忘れ物開錠」画面が表示されます。[ドアロックを解除]を押してください。
- ドア開錠のための通信が開始され、10秒程でドアが開錠されます。
- 忘れ物を取り出したら再度ドアをロックします。
[ドアをロックする]を押してください。10秒程でドアが施錠されます。
TOP画面に戻った場合は「忘れ物開錠中」の「施錠」を押して、[ドアをロックする]を押してください。
10秒程でドアが施錠されます。

【カードタッチでドア開錠・施錠する】

- 利用終了操作から10分間はカードリーダーが点滅しています。
この間にカードタッチをしてください。
- ドア開錠のための通信が開始され、10秒程でドアが開錠されます。
- 忘れ物を取り出したら、ドアを開けて、カードタッチをします。
ドア施錠のための通信が開始され20秒～30秒程でドアが施錠されてカードリーダーが消灯します。

利用終了（返却）後、10分を過ぎてしまった場合には、再度予約して、無料時間内で取り出してください。



【忘れ物ドア開錠】でドアを開けた場合は、エンジンはかかりません。

故障

故障かな？と思ったら、安全な場所に車両を駐車して無理に走行しないようお願いします。故障ではない場合がありますので、取扱説明書や車両マニュアル、よくある質問をご確認ください。

それでも問題が解決しない場合はカスタマーセンターまでご連絡ください。

問題が解決しない場合は、
カスタマーセンターへご連絡ください。



0120-979-144

タイヤのパンク

利用中にタイヤがパンクしてしまった場合、カスタマーセンターまで必ずご報告ください。

スペアタイヤが搭載されている場合、スペアタイヤへの交換作業についてはお客様自身でロードサービスを手配していただくか、お客様自身で交換をお願いいたします。

スペアタイヤが搭載されていない車両の場合はパンク修理キットで補修してください。

スペアタイヤ搭載の有無は車両によって異なりますので、詳しくは車両マニュアルをご覧ください。

※複数箇所のパンクやバーストの場合は補修が難しいため、ロードサービスを手配してください

※レッカー費用、タイヤ交換やホイール、キャップ紛失・破損に関わる修理費用は、お客様の実費負担となりますのでご了承ください

バッテリーが上がってしまった場合

利用中にバッテリーが上がってしまった場合、エンジンの再始動についてはお客様自身でロードサービスを手配してください。

バッテリーが上がってしまったことをカスタマーセンターに必ずご報告ください。

電話でJAFを呼ぶ



0570-00-8139 (ナビダイヤル:有料)

冷静に状況を把握して、以下の対応をしてください。

1 安全の確保

2 負傷者の救護

3 警察へ届出

4 相手の確認

5 カスタマー
センターへ
事故の報告



絶対に示談しないでください。保険・補償の適用ができなくなります。

事故発生!



車を安全な場所へ移動

二次被害を防止するため、自動車を安全な場所へ移動します。
その際、ハザードランプや停止表示器材を事故車の後方に置き、後続車に危険を知らせます。
ただし、**負傷者がいれば人命救護が最優先**です。
緊急時には大声で、周囲の人にも助けを求めましょう。
必要であれば**救急車(119番)**の手配をしてください。



けが人を救護する

「119」へ電話してください。

落ち着いて事故現場の住所、事故状況、けが人の状況等お伝えください。

- どこで? 現場の住所
 - どんな事故? 車と人の接触など
 - けが人の状況は? 意識の有無、出血等の状況
- 上記を伝えたら、電話の指示に従ってください。



警察へ連絡する

「110」へ電話してください。

落ち着いて事故現場の住所、事故状況、けが人の状況等お伝えください。
上記を伝えたら、電話の指示に従ってください。

警察署への事故届けを忘れずに行ってください!

保険の請求は原則として「交通事故証明書」が必要です。
警察署への届出がないと発行されませんので、事故の際は必ず警察署へご連絡ください。(人身・物損事故であることを正しく届出願います)

対応した警察官の氏名、警察署、物損の場合は所有者を必ず聞いて次のページの別紙にご記入ください。



相手を確認する

免許証、車検証入れ等の情報からご確認ください。

事故相手の住所、氏名、連絡先、車のナンバー、相手の保険会社名、自賠責保険の証明番号、自動車保険の証券番号などを控えてください。
できれば携帯電話などで事故状況の写真を撮ったり、目撃者の連絡先を聞いておいてください。



事故状況と目撃者の確認をする

その場で示談しない

事故相手から示談を持ちかけられても絶対に応じないでください。
示談された場合は保険金が支払われません。



カスタマーセンターへ連絡

カスタマーセンター

0120-979-144



事故車を移動する

■自走可能な場合は、出発されたステーションに車を返却してください。(無理に走行しないでください)

■自走が不可能の場合は、お客様の手にてレッカー移動をお願いします。JAF:0570-00-8139(ナビダイヤル:有料)

■事故の際のレッカー代金はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。

事故の際は事故の記録を次ページの別紙にご記入ください。

事故日	年 月 日	発生時刻	午前・午後	
事故場所住所	〒			
管轄警察署	署	対応警察官		
運転者名		運転者携帯		
相手の情報（必ず免許証や車検証入れなどからご確認ください）				
相手の氏名		相手の携帯	-	-
相手の住所	〒			
車のナンバー		保険会社名 （証券番号）		
自賠責番号				
事故発生状況説明図		左図の説明を書いてください		
				
				
				
				
				
				
				
				
				
損傷箇所を塗ってください				
自転車		相手車	()	車

駐車違反シールが貼られていた場合

- 1 管轄の警察署に出頭してください。
※管轄の警察署は、車両に貼られる違反シール等に記載されています
- 2 出頭した旨をカスタマーセンター(0120-979-144)にご連絡ください。
- 3 警察署指定の金融機関(郵便局、銀行など)で反則金を納付してください。
- 4 「交通反則告知書」および領収日時のある「納付書・領収書等」の書類を、はっきりと文字が読めるように撮影し、
contact@caricio.com にお送りください。
メールタイトルには、“駐車違反反則金納付”とお書きください。

レッカー移動されてしまった場合

- 1 まずはカスタマーセンターにご報告ください。
- 2 警察署にて車両返還手続きを行ってください。
※この時に発生する費用は全てお客様のご負担となります
- 3 その後、反則金納付など違法駐車の手続きをお願いします。

注意!

期日までに駐車違反の反則金の納付が確認できない場合、
違約金として50,000円+実費を請求いたします。

問題が解決しない場合は、
カスタマーセンターへご連絡ください。



0120-979-144

Q. 車内に前の利用者の忘れ物が残っています

A. カスタマーセンター(0120-979-144)までご連絡ください。

Q. エンジンがかかりません

A. キーボックスからディンプルキーを「貸出」側に回して抜かないとエンジンはかかりません。利用開始操作後、10分以内に抜かなかった場合はドアがロックされエンジンがかかりません。シフトレバーがP（パーキング）の位置にあるか確認してください。ブレーキを踏みながらスタートボタンを押さないとエンジンがかかりません。ハンドルロックがかかっているとエンジンがかかりません。※プッシュスタート式の場合、ブレーキを踏み、ハンドルを左右どちらかに動かしながらエンジンスタート（ストップ）ボタンを押すと、ハンドルロックが解除されます。

Q. カーナビの操作ができません。

A. シフトレバーがP（パーキング）の位置にあるか確認してください。パーキングブレーキがかかっていないと操作できない場合もあります。車種によって操作方法が特殊な場合は車両マニュアルに掲載されている場合がありますのでご確認ください。

Q. 利用終了できません

A. もう一度、以下の項目を確認後、利用終了操作を行ってください。

- ・パーキングブレーキがかかっていない
- ・エンジンがかかっている
- ・鍵を元のキーボックスに戻していない
- ・ドアや窓が完全に閉まっていない
- ・ライト・室内灯・ハザードランプなどが消されていない

Q. 渋滞や予期せぬトラブルなどで利用時間内に返却できません

A. 利用時間内にモバイルサイトにアクセスして「延長」ボタンから予約の延長を行ってください。延長は2回まで行うことができます。次の予約がある場合には、その予約開始時刻の1時間前までしか延長はできません。万が一、やむを得ない事情で延長した時間までに返却できない場合は、予約時間内にカスタマーセンター(0120-979-144)にご連絡ください。※その場合でも超過料金はいただきます

Q. 返却ステーションに他の車が駐車しています

A. カスタマーセンター(0120-979-144)までご連絡ください。
ご利用にあたっては、他のクルマが間違えてステーションに駐車しないように、ご出発の際にステーションサインをステーションの中央に置いていただくようご協力をお願いいたします。

カスタマー
センター



0120-979-144

車両チェックシート：日常点検表

カリチャオ!
Car! Ciao

点検者	
-----	--

車名

登録
番号
禁煙・喫煙

点検日

日常点検チェック表

☒=良好 ☐=未整

<エンジンルーム>

1. 油類・液類



- ☐ エンジン・オイルの量 ☐ ブレーキ液の量 ☐ ウインド・ウォッシャー液の量
☐ 冷却水の量 ☐ バッテリー液の量

<クルマのまわり>

2. タイヤ



- ☐ タイヤの状態 (空気圧・傷・溝の深さ)
☐ 前輪右 ☐ 後輪右
☐ 前輪左 ☐ 後輪左
☐ スペアタイヤ

3. ランプ類



- ☐ 各種ランプ類の点灯・点滅
☐ レンズの汚れ・損傷

4. 下回り



- ☐ 破損やオイル漏れ

<運転席>

5. ブレーキ・ペダル



- ☐ ブレーキ・ペダル
踏みしろ・効き具合
☐ クラッチ・ペダル
つながり具合・遊び
☐ 駐車ブレーキ・レバー
引き(踏み)しろ
☐ エアブレーキ
空気圧の上がりかた

6. エンジン



- ☐ かかり具合・異音
☐ 回転のムラ・加速状態

7. ワイパー



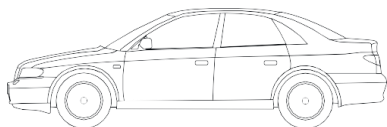
- ☐ ワイパー
払拭状態具合
☐ ウインド・ウォッシャー
噴射状態具合

車体外装・内装清掃チェック

☒=良好 ☐=未整

車体外装チェック表示記号 ヘコミ…… スリ傷…… 車内装チェック表示記号 汚 れ…… ヤブレ……

1～2cm程度の小さな線キズはチェック対象外です。
万が一、下記にチェックがなくても乗車前のキズ報告は不要です。



☐ ルームミラー ☐ 灰皿



☐ 床 面 ☐ シート ☐ 内 貼 ☐ 室内灯



☐ フロアマット ☐ トランク内

- ☐ エアコンの効き具合 ☐ 車内臭 ☐ 車内ポップ・シールの装着
☐ オーディオ・ナビの作動状態(ディスク含む)

- ☐ 車汚れ・キズ等()
☐ ETCの作動状態(装備車のみ)